

ネイティブフラボバクテリウム・ヘパリヌム ヘパリナーゼ |

Cat. No. NATE-0338

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

酵素学において、ヘパリンリラーゼ (EC 4.2.2.7) は、次の化学反応を触媒する酵素です：
1,4-結合したD-グルクロン酸またはL-イドロン酸残基および1,4- α -結合した2-スルファミノ-
2-デオキシ-6-スルフォ-D-グルコース残基を含む多糖類の除去的切断を行い、非還元末端に4-
デオキシ- α -D-グルク-4-エヌロン酸シル基を持つオリゴ糖を生成します。この酵素は、特に多
糖類に作用する炭素-酸素リラーゼのファミリーに属します。

別名

EC 4.2.2.7; ヘパリナーゼ I; 9025-39-2; ヘパリンエリミナーゼ; ヘパリナーゼ; ヘパリンリ
アーゼ

製品情報

由来

フラボバクテリウム・ヘパリヌム

EC番号

EC 4.2.2.7

CAS登録番号

9025-39-2

分子量

mol wt 42.8 kDa

活性

> 400 IU/mg, 100 IU/ml

単位定義

1国際単位 (IU) は、25°CおよびpH 7.0で、豚の腸粘膜ヘパリンから 1.0μmole の不飽和オリ
ゴ糖を1分間に放出する酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法

-20°C